

令和8年度自転車シミュレータ交通安全教室 募集案内（追加）

【 目 的 】

街中の交通状況を再現して自転車運転中の危険予測を学習できる自転車シミュレータ等を活用した参加体験型の交通安全教室を開催し、都民の自転車安全利用の意識啓発及び交通ルール・マナーの向上を図る。

【 実施期間 】

令和8年12月1日（日）から令和9年3月31日（月）までの期間とする。 ※土日祝日も実施可能

【 実施時間 】

午前8時30分から午後9時までの間とする。

※設営・撤去作業に要する時間として前後各1時間程度要する。

※1コマ1時間、1日2コマ（2時間）までを上限とする。（イベント等の場合は調整可）

【 実施場所等の条件 】

- (1) 家庭用電源（AC100V）が用意できること。
- (2) 間口3,000mm×奥行3,000mm（自転車シミュレータ/VRゴーグル1式あたり）の平坦な場所であること。
- (3) 屋外の場合、直射日光や風雨を防ぐ設備（横幕付きテント等）や、汚れ防止の敷物（シート等）が用意できること。
- (4) 設営・撤去作業のため、開催の前後各1時間程度、当該実施場所を使用できること。（前日から設営はできません。）

【使用機器】

機器名称	使用方法等	イメージ
自転車シミュレータ	・ 自転車と液晶モニターの組合せ ・ 自転車のペダルとハンドル操作により、モニター上の体験コースを走行 ・ 年齢層に応じた複数コースにより、自転車運転時の危険を体験	

VRゴーグル ※対象は中学生以上	・頭部に小型ディスプレイを装着し、自転車による様々な交通事故の再現映像を視聴 ・一度に複数人（3人程度）で視聴可能 ・同じ映像をプロジェクターでスクリーンに映して全体での共有も可能 ・見通しの悪い交差点での事故再現など複数のストーリーを用意 ・相手方（車）からの視点や、上空からの視点による映像も活用しながら、危険予測を学習	 装着例 
---------------------------------------	--	--

【実施方法及び内容】

小学生向け《講義＋代表者による体験》

- ・代表者による自転車シミュレータ体験を行い、体験中の画面をスクリーンに映し参加者全員で共有します。
- ・それぞれの交通場面を基に、自転車のルールやマナーについて、児童への問いかけを交えながら危険予測学習を行います。

※中学生・高校生向けに実施する場合は、シミュレータ体験に加え、ある事故場面を基にグループ討議を行い、事故原因や安全運転について考えてもらう構成にもできます。

高齢者向け《講義＋代表者による体験》

- ・代表者による自転車シミュレータ体験を行い、体験中の画面をスクリーンに映し参加者全員で共有します。
- ・運転に必要な能力についての解説を行うとともに、注意配分力や判断力などについての簡易的なチェックを行ってもらいます。

イベント向け《自転車シミュレータ＋VRゴーグル》

- ・自転車シミュレータは道路環境や天候などを選択することができ、様々なコースを体験できる。
- ・VRゴーグルは自転車事故・正しい走行をナレーション付きで解説している動画を参加者に体験してもらいます。
- ・体験診断書が印刷されるので体験者に渡し、今後の自転車安全利用に活かしてもらうよう啓発します。

シミュレータの走行を映したスクリーン



【費用】

無料（東京都が負担する。）

【応募方法】

- (1) 開催希望日の **1か月前まで**に下記フォームよりお申し込みください。
区 市 町 村：<https://logoform.jp/form/tmgform/1845717>
学校・その他団体：<https://logoform.jp/form/tmgform/1842865>
- (2) 複数の行事について実施を希望する場合は、行事ごとにフォームを入力してください。
- (3) 希望多数の場合は、募集を終了する場合がございますのでご了承ください。

【実施の決定について】

- (1) 実施の可否については、お申込みから一週間を目途にご連絡いたします。
- (2) 既に日程が埋まっている場合は、お断りさせていただく場合がございます。
- (3) 開催希望日まで1か月以内の場合は、別途ご相談ください。

【留意事項】

決定後のキャンセルは原則不可とする。